



I 第13週の発生動向 (2021/3/29~4/4)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。

II 第13週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科															0	
小児科	RSウイルス感染症					22	2.20			20	3.33			42	1.00	-7
	咽頭結膜熱					2	0.20	1	0.20					3	0.07	-5
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	5	0.63	2	0.22	1	0.10					1	0.25	9	0.21	-4
	感染性胃腸炎	14	1.75	26	2.89	67	6.70	19	3.80	11	1.83	3	0.75	140	3.33	-36
	水痘											1	0.25	1	0.02	-2
	手足口病															0
	伝染性紅斑															-1
	突発性発しん	2	0.25	4	0.44	2	0.20			4	0.67			12	0.29	3
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎	1	0.13							1	0.17			2	0.05	1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50											1	0.09	0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓



新型コロナウイルス感染症について

青森県民の皆様をお願いいたします。

新規患者の発生は、全国的に増加傾向にあり、また、東北地方では、宮城県・山形県で急増し過去最多を記録しており、独自の緊急事態宣言を発令しています。

青森県においては、「県外との往来に起因する感染」や「会食の場面での感染」など、3月中旬から複数の系統が同時多発的に発生している状況となっています。

年度始めにおいては、「人の往来」や「歓送迎会など会食機会」の増加、さらには、春祭り・ゴールデンウィークにおける「人出の増加」も見込まれ、感染拡大が懸念される状況となっていることから、気を緩めることなく警戒を継続していく必要があります。

県民の皆様方には、こうした感染リスクの高まりを踏まえ、感染防止対策の徹底をお願いします。

○県内の最新感染動向はこちらをご覧ください。

☞ [青森県新型コロナウイルス感染症対策総合サイト](#)

春祭りなどが感染拡大の原因とならないよう万全の対策を

- 感染状況を踏まえた開催の可否の判断
- 会場における感染防止対策の徹底
- 飲食の管理

【大人数の観覧等が見込まれる場合】

- ⇒ 事前周知の徹底
- ⇒ 適切な入場制限
- ⇒ 交通機関・公道等における混雑対策
(地元自治体・関係機関と十分協議・連携)

東北地方でも 感染症患者の発生が急増中

決して他人事ではありません!!

県民の皆様方お一人お一人が
十分に気を付けていただくよう
お願いします

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：弘前2人、五所川原1人、上十三1人（2021年計：40人）
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）：弘前1人（2021年計：1人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2021年第10週～第13週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
10	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人					
11	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人					
12						
13		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				

Ⅵ 結核(二類感染症)（2021年第10週～第13週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
10					1	
11				1	1	
12	1	3	2		1	
13		2		1	1	

・第1週に上十三保健所管内で届出のあった結核1人が取り下げられましたので、Ⅶの青森県の表を修正しました。

・第12週に三戸地方保健所管内で結核1人、上十三保健所管内で結核1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2021年第1週～第12週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回歸熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病
累積報告数	3409	4	191	143	19	3	1	2	11	61

分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	日本紅斑熱	マラリア	ライム病	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎
累積報告数	6	3	4	255	2	124	45	389	5	74

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒
累積報告数	1	33	164	211	11	54	267	61	1	1366

分類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん
累積報告数	29	18	22	149	5

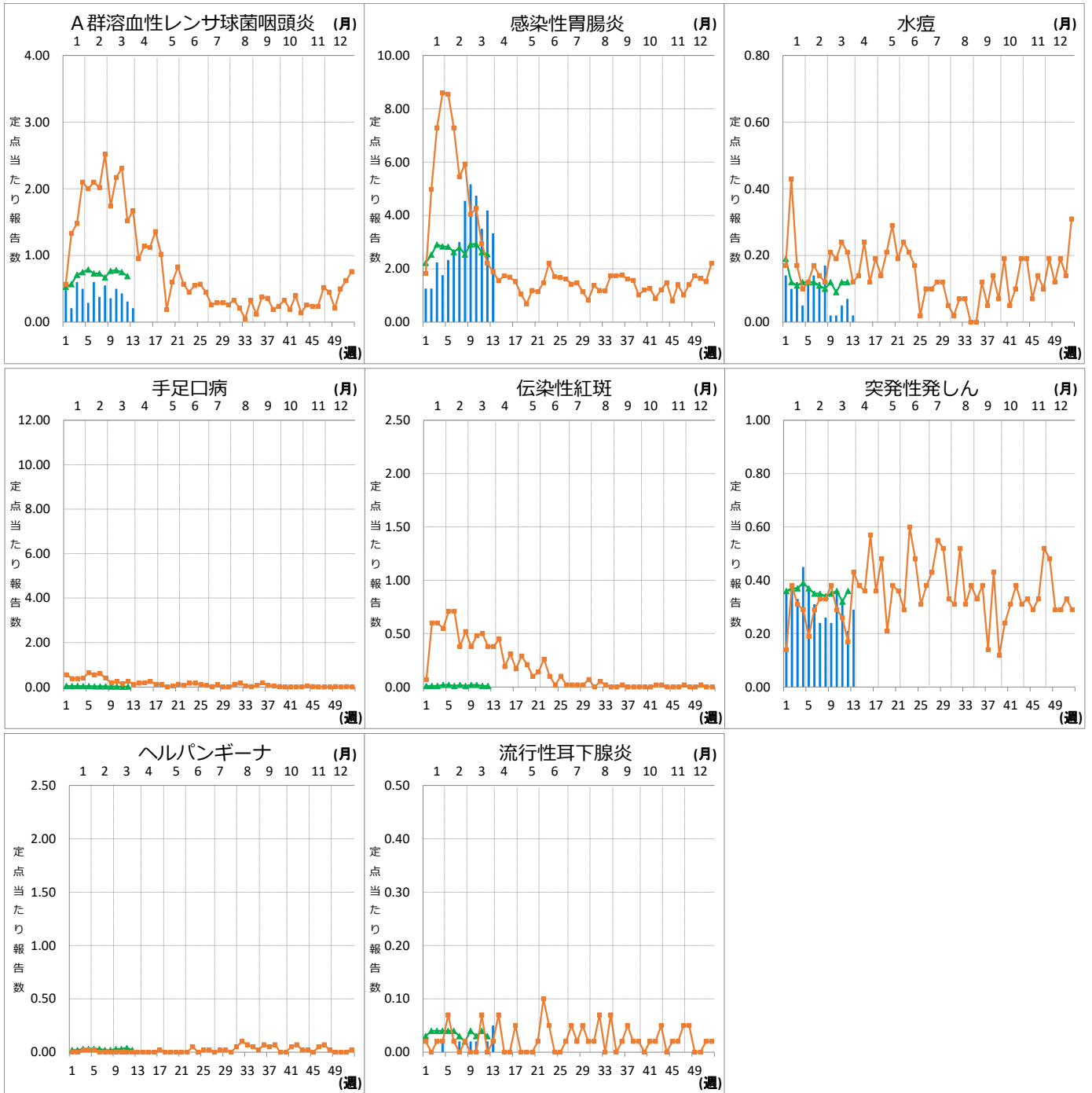
青森県（2021年第1週～第13週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	百日咳
累積報告数	40	1	3	17	1	1	1	1	4	1

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2021年第13週、ただし全国は前週）

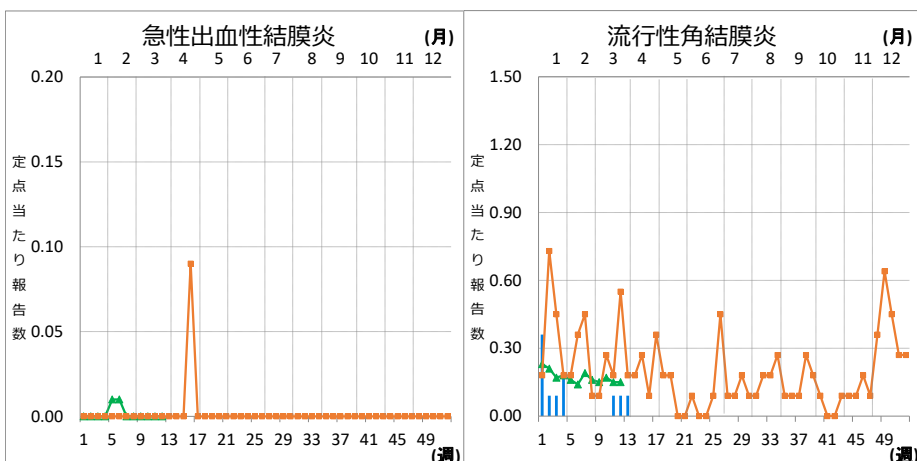
グラフの説明 ■は2021年青森県、■は2020年青森県、▲は2021年全国





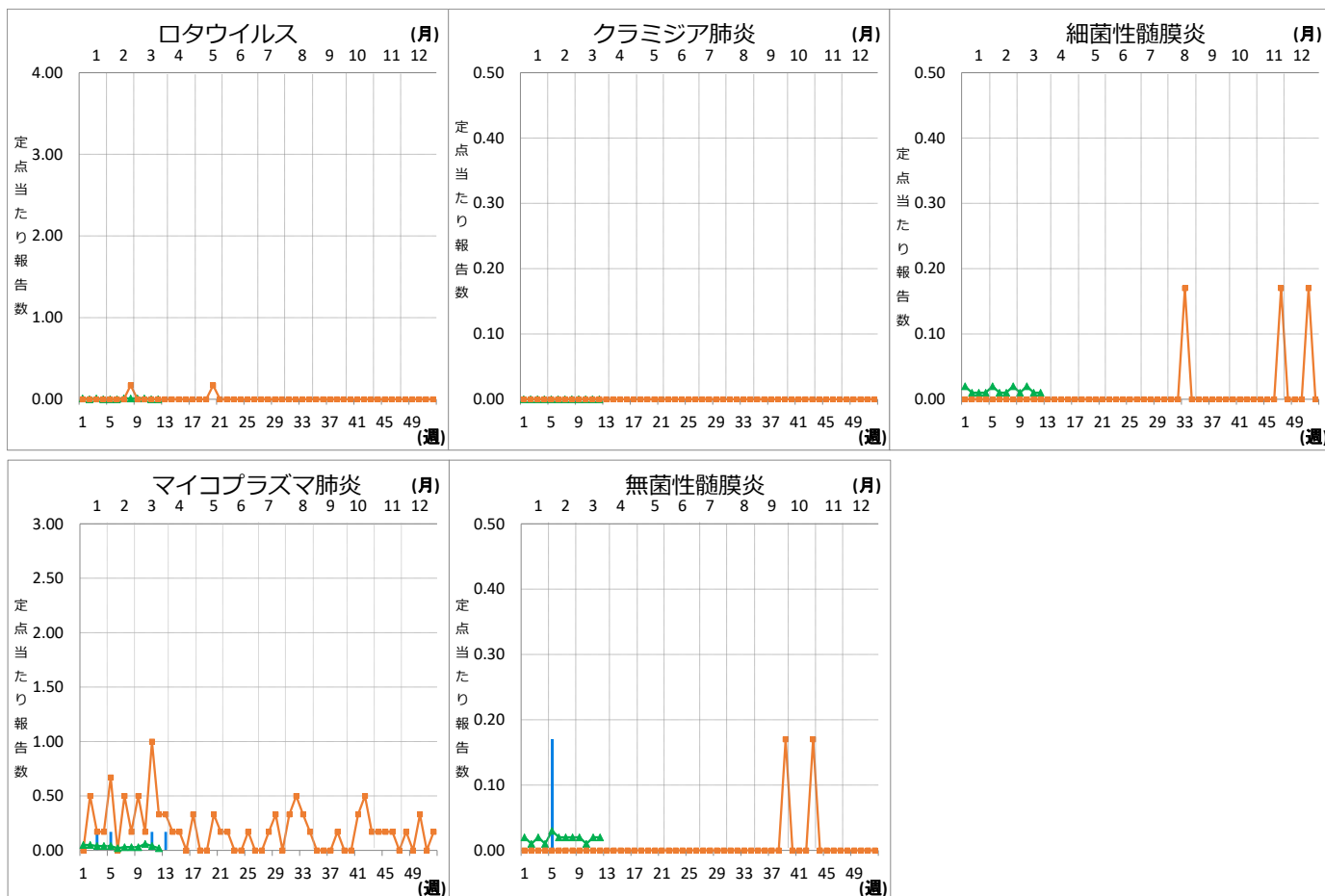
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2021年第13週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2021年青森県、■—■は2020年青森県、▲—▲は2021年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2021年第13週、ただし全国は前週）

グラフの説明 → 〇—は2021年青森県、■—■は2020年青森県、▲—▲は2021年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2021年第13週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第13週	児童・婦人関係施設等	47	弘前保健所

2021年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	7	6	1	14
	発症者数	0	195	104	47	346
障害関係施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	7	6	1	14
	発症者数	0	195	104	47	346